



あなた！AED使えますか？

心臓の病気や頭の病気などは、何の前触れもなく起こることがあり、その病気の発症により心臓と呼吸が突然止まってしまうこともあります。このような人の命を救うためには、その場に居合わせた人ができる応急手当を身につけることが大切です。

消防署では応急手当を学ぶ救命講習を開催しており、自治会やPTA、職場などを中心に多くの方が受講しています。

救命講習は、講習時間や内容によってさまざまな種類があります。ここでは、主なものをご紹介します。



講習の種類	講習時間	受講証
救命入門コース	1時間30分	参加証
普通救命講習Ⅰ (成人の心肺蘇生法)	3時間	修了証
普通救命講習Ⅲ (小児の心肺蘇生法)	3時間	修了証
実技救命講習	2時間	修了証

◆実技救命講習を開催します

「救命入門コースを受けたけれど、忘れないうちにもう一度確認したい」という方のために実技救命講習を開催します。

▼日時 9月1日(日) 午前9時30分～11時30分 ▼場所 田原市消防署 ▼定員 30名(先着順) ▼受講料 無料

なお、受講に際しては、救命入門

コースの参加証をご持参ください。

●実技救命講習とは

救命入門コースを受講後、おおむね1年以内の方を対象とした実技を中心とした救命講習です。この講習を修了した方には、普通救命講習の修了証を交付します。



消防署では救命講習を随時受け付けています。気の合う仲間などで講習を開催することも可能です。助かるはずの命を救うために受講してみませんか？お気軽にお問い合わせください。

▼田原市消防署 ☎23局4075

祝 遠山消防士全国大会 最優秀賞

6月26日(水)、福岡県北九州市において全国消防職員意見発表会が開催されました。全国から地方大会を勝ち抜いた消防職員10名が防災、防火、救急などに関して、意見を発表しました。

東海地区代表として田原市から遠山直也消防士が「道標」と題し発表しました。

遠山消防士は、災害発生時に地元住民だけでなく、土地勘のない訪問者でも簡単に分かる避難誘導について提案し、見事最優秀賞を受賞し、日本一に輝きました。



▲全国大会で発表する遠山消防士